

第14回地域医療対策協議会	資料1 参考資料
令和7年9月3日	

令和8年度(2026年度)専攻医シーリングについて

熊本県健康福祉部

日本専門医機構が示した令和8年度(2026年度)シーリングの基本的考え方

本県のシーリング対象診療科及びシーリング数

本県の令和8年度(2026年度)のシーリング対象は**内科と精神科**。

- ・内科：40名(前年度比+7名)
- ・精神科：13名(前年度比+2名)

シーリング対象外とする医師

次の 又は のうち、専攻医期間に医師少数区域又は医師少数スポットで専門研修を行う予定の者
都道府県と卒業後一定期間、当該都道府県内で医師として就業する契約を締結した者
(修学資金の貸与の有無を問わない)
自治医科大学を卒業した医師
既に基本領域専門医を取得済みのダブルボード取得希望者
臨床研究医コース卒者

(参考)令和8年度(2026年度)シーリングの設定について

シーリングの対象診療科

平成30年(2018年)医師数が、平成30年(2018年)必要医師数及び令和6年(2024年)の必要医師数と同数あるいは上回る診療科。

外科・産婦人科¹、病理・臨床検査²、救急科・総合診療科³はシーリング対象外。

- 1 平成6年度(1994年度)と比較して平成28年度(2016年度)の医師数自体が減少しているなどの理由
- 2 専攻医が著しく少数である等の理由
- 3 今後の役割についてさらなる議論が必要とされている等の理由

過去3年間(令和5年度～令和7年度)の採用数の平均が少数(5以下)の都道府県別診療科は、シーリング対象外とする。

本県は皮膚科、整形外科、泌尿器科、放射線科、麻酔科が該当

「令和4年(2022年)の医師数」が「令和6年(2024年)の必要医師数」よりも少ない場合は、シーリング対象外とする。

本県は該当なし

(参考)令和8年度(2026年度)シーリングの設定について

シーリング数の算出方法

(算出方法)

基本数 + 加算数 + 留意数

基本数

当該診療科の過去3年間(R5年度～R7年度)の全国専攻医採用数の平均
× (都道府県の人口(1)/全国の総人口(2))

年度	全国専攻医採用数(人)	
	内科	精神科
R5年度	2,855	562
R6年度	2,850	570
R7年度	3,027	540
R5年度～R7年度の平均	2,911	557

1:1,697千人
(2024年10月時点、総務省統計局調査)
2:123,802千人
(2024年10月時点、総務省統計局調査)

【熊本県】内科 2,911人/3 × (1,697千人/123,802千人) 40
精神科 557人/3 × (1,697千人/123,802千人) 8

(参考)令和8年度(2026年度)シーリングの設定について

加算数

基本数が、過去3年間（R5年度～R7年度）の都道府県別平均採用数に達していない場合、「過去3年間（R5年度～R7年度）の都道府県別平均採用数に達しない範囲」かつ「基本数の15%までの範囲」で加算。

年度	熊本県専攻医採用数(人)	
	内科	精神科
R5年度	30	12
R6年度	34	5
R7年度	35	8
R5年度～R7年度の平均	33	8

本県は該当なし

留意数

（基本数 + 加算数）により算出されたシーリング数が、当該診療科の過去3年間（R5年度～R7年度）の全国専攻医採用数の平均の1.7%に満たない場合、前回のシーリング数を超えない範囲で加算。

	内科	精神科
R5年度～R7年度の 全国専攻医平均採用数(A)	2,911	557
(A)×1.7%	49	9
前回のシーリング数	36	13

本県は精神科が該当（5名加算）

本県における各診療科ごとの専攻医の採用状況

項目		基本領域																			
		内科				小児科				皮膚科				精神科				外科			
		R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7
募集専攻医数	60	57	57	57	11	11	11	11	14	17	14	15	14	17	17	18	23	22	22	26	
シーリング数	33	36 (3)	36 (3)	36 (3)	-				-				11	13 (2)	13 (2)	13 (2)	-				
採用専攻医数	32 (3)	30 (8)	34 (7)	35 (6)	1	2	6	3	7	6	2	3	7 (1)	12 (2)	5 (1)	8 (1)	7	10	14	12	

項目		基本領域																			
		整形外科				産婦人科				眼科				耳鼻咽喉科				泌尿器科			
		R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7
募集専攻医数	8	8	8	8	13	18	18	18	6	6	6	6	7	5	7	9	8	8	8	8	
シーリング数	8	9 (1)	9 (1)	9 (1)	-				-				-				-				
採用専攻医数	4 (1)	1	8 (1)	6 (2)	3	6	6	9	2	5	4	5	3	3	0	0	5	6	3	2	

R5年度以降のシーリング数の()内はシーリング数のうち特別地域連携プログラム分
採用専攻医数の()内は採用数のうちシーリング対象外で採用となった地域枠医師等の数

本県における各診療科ごとの専攻医の採用状況

項目	基本領域																			
	脳神経外科				放射線科				麻酔科				病理				臨床検査			
	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7
募集専攻医数	6	6	6	6	6	10	10	10	8	11	21	24	2	2	2	2	1	1	1	1
シーリング数	-				-				-				-				-			
採用専攻医数	1	3	0	3	5	6	3	6	1	3	2	6	0	1	0	0	0	0	0	0

項目	基本領域																合計			
	救急科				形成外科				リハビリテーション科				総合診療科							
	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7	R4	R5	R6	R7
募集専攻医数	18	18	20	18	5	5	5	5	4	8	5	8	19	20	20	20	233	250	258	270
シーリング数	-				-				-				-				-			
採用専攻医数	5	8	7	2	4	3	4	1	1	3	2	1	3	3	1	4	91 (5)	111 (10)	101 (9)	106 (9)

R5年度以降のシーリング数の()内はシーリング数のうち特別地域連携プログラム分
採用専攻医数の()内は採用数のうちシーリング対象外で採用となった地域枠医師等の数